

島根県民間社会福祉事業従事者互助会

令和2年度 事業報告書

1 会員の状況

(1) 加入状況 (R03/03/31 現在)

() 内は前年度

種 別	施設・団体数	会員数
団 体	55 (54)	3,655 人 (3,677 人)
施 設	80 (79)	1,975 人 (1,978 人)
保育所	88 (88)	1,678 人 (1,656 人)
合 計	223 (221)	7,308 人 (7,311 人)

(2) 会員の年齢構成 (R03/03/31 現在)

内 訳		男		女		全 体	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
年 齢	～19 歳	3 人	0.0004%	12 人	0.2%	15 人	0.2%
	20 歳代	275 人	3.8%	897 人	12.2%	1,172 人	16.0%
	30 歳代	485 人	6.6%	1,263 人	17.3%	1,748 人	23.9%
	40 歳代	573 人	7.8%	1,407 人	19.3%	1,980 人	27.1%
	50 歳代	272 人	3.7%	1,219 人	16.7%	1,491 人	20.4%
	60 歳～	244 人	3.4%	658 人	9.0%	902 人	12.4%
合 計		1,852 人	25.3%	5,456 人	74.7%	7,308 人	100.0%
平均年齢		43 歳 7 ヶ月		44 歳 0 ヶ月		43 歳 11 ヶ月	
平均加入年数		10 年 4 ヶ月		9 年 10 ヶ月		10 年 0 ヶ月	

(3) 年度別会員の推移

年 度	年度末会員数	前年度比
令和 2 年度	7,308 人	△3 人
令和 元年度	7,311 人	△35 人
平成 30 年度	7,346 人	86 人
平成 29 年度	7,260 人	237 人
平成 28 年度	7,023 人	77 人

2 運営委員会の開催

①第 85 回運営委員会

■期 日 令和 2 年 6 月 30 日 (火) 書面表決

■議 事 1) 令和元年度事業報告について
2) 令和元年度収支決算について

②第 86 回運営委員会

■期 日 令和 2 年 9 月 4 日 (金) 書面表決

■議 事 1) 健康管理援助事業の見直しについて (人間ドック補助の拡大)
2) 資金運用の見直しについて (運用対象の拡大)

③第 87 回運営委員会

- 期 日 令和 3 年 3 月 23 日 (火)
- 会 場 いきいきプラザ島根 401 研修室
- 議 事 1) 資金運用について (追加投資)
2) 令和 2 年度収支補正予算について
3) 令和 3 年度事業計画について
4) 令和 3 年度収支予算について
5) 次期監事の選任について

3 事業の実施状況

(1) 会員の退会給付に関する事業

() 内は前年度実績

退 会 者	672 人	(749 人)
退 会 給 付 金 額	139,318,412 円	(150,239,776 円)
一人当り平均給付額	207,319 円	(200,587 円)
最 高 給 付 額	1,793,232 円	(1,591,572 円)
最 低 給 付 額	1,505 円	(1,360 円)
平 均 在 職 年 数	8 年	(7 年)

【参考】在職年数別平均給付額

在職年数	人 数	割 合	平均給付額
1 ヶ月以上 1 年未満	78 人	11.6%	7,163 円
1 年以上 2 年未満	75 人	11.2%	25,690 円
2 年以上 3 年未満	64 人	9.5%	46,381 円
3 年以上 5 年未満	114 人	17.0%	77,745 円
5 年以上 10 年未満	141 人	21.0%	147,275 円
10 年以上 15 年未満	77 人	11.4%	256,064 円
15 年以上 20 年未満	44 人	6.5%	417,235 円
20 年以上 25 年未満	27 人	4.0%	594,664 円
25 年以上 30 年未満	22 人	3.3%	767,896 円
30 年以上	30 人	4.5%	1,111,094 円
全 体	672 人	100.0%	207,319 円

(2) 会員の慶弔、傷病、災害等に対する給付に関する給付事業

() 内は前年度実績

給付種別	内 訳	金 額
傷 病 見 舞 金	本 人 20,000 円 × 204 人	5,100,000 円 (5,230,000 円)
	家 族 10,000 円 × 102 人	
弔 慰 金	会員の死亡 100,000 円 × 2 人	260,000 円 (410,000 円)
	配偶者の死亡 20,000 円 × 3 人	
	子の死亡 10,000 円 × 0 人	
結 婚 祝 金	30,000 円 × 154 人	4,620,000 円 (5,310,000 円)
出 産 祝 金	20,000 円 × 262 人	5,240,000 円 (5,700,000 円)
小学校入学祝金	10,000 円 × 314 人	3,140,000 円 (2,920,000 円)
中学校卒業祝金	10,000 円 × 271 人	2,710,000 円 (2,610,000 円)

災害見舞金	全 損 半 損	50,000 円× 2 人 30,000 円× 1 人	130,000 円 (0 円)
還 暦 祝 金		10,000 円× 171 人	1,710,000 円 (1,660,000 円)
資格取得祝金		10,000 円× 86 人	860,000 円 (870,000 円)
勤続給付金		10,000 円× 678 人	6,780,000 円 (8,110,000 円)
退会一時金		10,000 円× 446 人	4,460,000 円 (5,290,000 円)
合 計		2,696 人	35,010,000 円 (38,110,000 円)

(3) 健康管理援助事業 (対象 : 35 歳以上)

() 内は前年度実績

健診内容	受診者数	補 助 額	一人あたり平均補助額
人間ドック (補助額上限:30,000 円)	603 人 (591 人)	15,570,228 円 (16,297,217 円)	25,821 円 (27,576 円)
生活習慣病予防健診 (補助額上限 : 7,169 円)	4,023 人 (3,889 人)	25,242,294 円 (24,296,573 円)	6,274 円 (6,276 円)
合 計	4,626 人 (4,480 人)	40,812,522 円 (40,593,790 円)	

※人間ドック平均補助額の減少について

新型コロナにより人間ドック休止等の影響を受けた会員の救済措置として、令和 3 年度に人間ドック補助の権利を繰り越す特例措置を実施した。(対象者 40 名)

対象者は生活習慣病予防健診に変更したが、補助実績は人間ドックに計上しているため、前年度と比較して補助額が減少している。

また、健康診断、人間ドックは、事業所が加入する他の福利厚生制度 (ジョイメイトしまね等) の補助を併用し、互助会の補助額上限まで必要としないケースもあるため、請求額にばらつきがみられる。

【参考】人間ドック受診者数の推移

年度	施設・団体数	受診者数	補 助 額
令 和 2 年 度	156	603 人	15,570,228 円
令 和 元 年 度	156	591 人	16,297,217 円
平 成 30 年 度	145	562 人	15,158,802 円
平 成 29 年 度	141	523 人	14,472,656 円
平 成 28 年 度	161	1,112 人	30,863,668 円

※平成 28 年度は補助対象の変更に伴う経過措置を実施したため受診者数が増加。

【参考】生活習慣病予防健診受診者数の推移

年度	施設・団体数	受診者数	補助額
令 和 2 年 度	201	4,023 人	25,242,294 円
令 和 元 年 度	201	3,889 人	24,296,573 円
平 成 30 年 度	204	3,837 人	24,204,257 円
平 成 29 年 度	196	3,676 人	22,994,430 円
平 成 28 年 度	184	2,981 人	18,692,368 円

(4) 医薬品斡旋事業

() 内は前年度実績

時 期	業 者	購入金額 (税込)		購入人数	平均購入額
6 月	(株)アーテム	4,165,530 円	(5,276,260 円)	1,467 人	2,839 円
11 月	白石薬品(株)	5,464,890 円	(4,175,140 円)	1,822 人	2,999 円
1 月	大日商事(株)	3,341,650 円	(3,855,710 円)	1,138 人	2,936 円
合 計		12,972,070 円	(13,307,110 円)	4,427 人	2,930 円

4 事業内容の周知

(1) 加入施設・団体及び会員への配布物 (5 月)

①事業計画・予算書

加入施設・団体に対して、第 84 回運営委員会 (R2.3.31) において承認された、令和 2 年度事業計画及び予算書を送付した。

②事業案内チラシ

全会員に対して事業案内チラシを配布し、給付事業の内容や給付要件等の周知を図った。

※参考資料 4 参照

③状況通知書

全会員に対して個人ごとの状況通知書を配布し、前年度までに納付した本人分掛金の総額や、一般給付金等の給付状況を報告した。

※参考資料 5 参照

また、加入施設・団体に対して退会給付金に係る掛金収納状況の一覧表を送付した。

※参考資料 6 参照

(2) ホームページ

互助会の概要、加入手続き、事業内容、各種様式等を掲載し、事業及び事務手続きについて周知を図った。

5 ソウェルクラブ島根の運営 (福利厚生センター事業の受託)

(1) 会員交流事業の実施

県内の会員及びその家族のための旅行やイベント等を実施する計画だったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により実施が困難となったため、代替事業として全会員に商品配布を行った。

■商 品 県内障がい者就労支援事業所商品 (1,500 円相当の食品セット)

■発 送 令和 3 年 2 月

(2) 福利厚生センター全国担当者連絡会議

■期 日 令和 2 年 9 月 18 日 (金)

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

(3) 加入勧奨

互助会封筒裏面にソウェルクラブの広告を印刷し、互助会加入施設への PR を行った。

また、県社協通信に広告を掲載し、県社協会員施設への加入を促した。

【参考】ソウェルクラブ加入数の推移について

年 度	加入状況	
	法人数	会員数
令和 2 年度	15	596 人
令和 元 年度	16	671 人
平成 30 年度	16	670 人
平成 29 年度	16	686 人
平成 28 年度	16	642 人

6 全国民間社会福祉従事者共済連絡協議会（全福共）への加入

(1) 全国会議

■期 日 令和2年10月29日（木）、30日（金）（香川県）

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

(2) 中国・四国ブロック会議

■期 日 令和2年12月（島根県）

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

7 資産運用の外部委託

掛金の運用について、平成25年度から信託契約を行っている三菱UFJ信託銀行株式会社へ委託を行い、健全で安定した資産管理を図った。

運用対象については、これまで国債、地方債、短期金融資産に限定していたが、市場環境等を踏まえ、新たに政府保証債、財投機関債、事業債を対象に加えた。

また、将来にわたり充実した事業展開を図ることを目的として、新たに4億円を追加投資し、事業運営に必要な収益の確保を目指した。

なお、運用にあたっては安全かつ有効な債券取得のための「運用ガイドライン」を提示し、運用対象や組入銘柄の制限（格付機関による評価）等の基準を設けている。

※参考資料7参照